

入社手続要項

公益社団法人 日本理容美容教育センター

～入社までの流れ～

1. 都道府県知事への養成施設指定申請



2. 教育センターへ入社申込



3. 指導調査委員会（2月中旬）



4. 通常理事会（3月下旬）



承認通知



5. 入社金^{*1}・会費^{*2}納入

^{*1} 10万円／1校（入社時のみ）

^{*2} 1万円／1校（年額）



納入確認後



6. 入社承認書交付（4／1付入社）

1. 提出書類（計 11 点）

■『普通社員規程』に定める書類（5 点）

(1)	入社申込書	【様式 1】
(2)	普通社員の履歴関係	【様式 2】
(3)	普通社員関係事項	【様式 3】
(4)	在社証書	【様式 4】
(5)	当該養成施設の設置者又は当該養成施設の長であることを証明する書面の写し（登記簿・議事録・就任承諾書・辞令等）	

■指導調査委員会が別に定める書類（6 点）

(6)	当該養成施設の設立の趣旨及び運営方針	【様式 5】
(7)	都道府県知事の指定承認書の写し ※入社申込時点で未指定の場合は、指定後に提出	
(8)	都道府県に提出した指定申請書の写し（添付書類を除く） ※既設校については、上記に加え ○入社申込時点の「教員の氏名及び担当課目並びに専任又は兼任の別」を、別に提出すること。 ○「入社申込をした翌年度から 2 年間の財政計画及びこれに伴う収支予算」を、別に提出すること。 ○過去 3 年間の入学者数 ○その他、都道府県の指定後に変更した事項がある場合には、その変更点がわかる資料。	
(9)	基本となる 1 週間の時間割 ※1日の授業コマ数及び1コマの授業時間	
(10)	学則	
(11)	パンフレット	

2. 提出期限

新設校：12月20日必着

既設校：11月30日必着

3. 提出方法

郵送

4. 郵送・問い合わせ先

〒151-8505 東京都渋谷区代々木 3-46-18

公益社団法人 日本理容美容教育センター 管理部 総務課

TEL : 03-3370-3311 / FAX : 03-3370-8877

5. 留意事項

(a) 社員となり得る方の身分【「普通社員規程」第2条】

… 当該養成施設の設置者（設置者が法人であるときは、理事長その他当該法人を代表する者）又は当該養成施設の長である者

(b) 教育センターHP への各種情報掲載

… 当センターへ入社した養成施設の情報は、ホームページ（「社員名簿」・「養成施設一覧」）に掲載されます。
貴校からの届出に基づき、随時更新しておりますので、社員や養成施設情報に変更（予定）が生じた場合は総務課までご連絡ください。

■掲載箇所

<社員名簿>

<養成施設情報>

トップページ	
(右上) 日本理容美容教育センターについて	(右上から2番目) 養成施設一覧



情報公開

以下、一般からの問い合わせ時にご不便をおかけするかもしれませんが、ご了承ください。

養成課程

認可を受けている設置課程を掲載しておりますので、新設・廃止については、適用期日をもって更新させていただきます。しいては、募集状況による掲載内容の変更は対応いたしかねます。

入所資格・URL

普通社員異動届ご提出時の情報となります。変更がありましたら随時対応させていただきます。

【様式1】

入 社 申 込 書

公益社団法人日本理容美容教育センターの事業目的に賛同し、社員として入社
いたしたく、関係書類を添えて申し込みます。

貴法人への入社についてご承認を得ましたうえは、貴法人の定款及び諸規程並
びに申し合わせ事項等を遵守し、義務は誠実に履行し、進んでその業務の進展
に協力することを堅くお誓いいたします。

提出日をご記入ください

(【様式4】在社証書の提出日と統一)

令和 元 年 12 月 20 日

所 在 地 渋谷区代々木 3-46-18

養成施設名 厚労理容美容専門学校

普通社員名

教育 花子

職印

公益社団法人 日本理容美容教育センター

理事長 谷 本 穎 昭 様

署名捺印

この申込書（入社申込関係書類一式）に記載された個人情報、入社手続き
及び管理のために利用されることに同意します。

氏 名

教育 花子

本人
印

※認印可

(注) 普通社員名は、当該養成施設の設置者又は当該養成施設の長である者をいう。

<記入例>

【様式2】

普通社員の履歴関係

ふりがな	きょういく はなこ		性別	写真 写真または 画像貼付	
氏名	教育 花子		男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>		
現住所	〒160-0000 東京都新宿区〇-〇〇-〇〇				
施設名	厚生理容美容専門学校				
職掌	理事長				
学歴	昭和〇〇年〇〇月	〇〇学校卒業	最終学歴		
	昭和〇〇年〇〇月	〇〇学校卒業	理・美容学校		
歴	理容師免許取得	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	番号	〇〇〇〇号	
	美容師免許取得	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	番号	〇〇〇〇号	
職歴	昭和	〇年	〇月	〇〇区、市にて、理（美）容店を開業し、現在に至る	
		〇年	〇月		
		〇年	〇月	〇〇理（美）容専門学校講師	
		〇年	〇月	〇〇理（美）容生活衛生同業組合理事	
		〇年	〇月		
		〇年	〇月	〇〇地区理（美）容師実地試験委員	
		〇年	〇月		
		〇年	〇月	全国理（美）容生活衛生同業組合連合会理事 現在に至る	
		〇年	〇月	財団法人〇〇協会理事	
		〇年	〇月	〇〇理（美）容学校 理事長（校長）就任	
賞罰歴	昭和	〇年	〇月	〇日	厚生労働大臣表彰受賞
	平成	〇年	〇月	〇日	〇〇〇〇受賞
	平成	〇年	〇月	〇日	藍綬褒章受章

<記入例>

【様式 3】

普通社員関係事項

※（変更時）「普通社員異動届」提出

ふりがな	きょういく はなこ	性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女
氏名	教育 花子		
現住所	〒160-0000 東京都新宿区〇-〇〇-〇〇		
養成施設における職掌	<input checked="" type="radio"/> 理事長・校長・その他（ ）		

	氏名	養成施設における職掌
代表者	教育 花子	<input checked="" type="radio"/> 理事長・その他（ ）
校長	新宿 次郎	<input checked="" type="radio"/> 校長 施設長・その他（ ）
教頭	代々木 三郎	副校長
事務責任者	教育 四郎	

養成施設情報

※（変更時）「各種変更届」提出

ふりがな	こうろうりょうびようせんもんがっこう		
校名	厚労理容美容専門学校		
設立主体	<input checked="" type="radio"/> 学校法人・生活衛生同業組合・協同組合・職業訓練法人・公立 {公益}{一般}財団法人・{公益}{一般}社団法人・個人・その他（ ）		
法人名	厚労学園		
住所	〒151-8505 東京都渋谷区代々木3-46-18		
T E L	03-3370-3311	F A X	03-3370-8877
U R L	http://www.kourou-b.or.jp/		
E-mail	info@kourou-b.co.jp 養成施設の代表 E-mail		
種類	<input checked="" type="radio"/> 専修学校・各種学校・職業訓練校・大学・その他（ ）		

専修学校制度（専修学校のみ記入）

	認可年月日（適用期日）	都道府県からの 認可書発信番号
職業実践専門課程	年 月 日	
専門課程	令和元年 4月 1日	△△渋谷総認第◇◇◇号
高等課程	年 月 日	

<記入例>

設置予定の養成課程が指定を受けた時の情報

(指定承認書が未着の場合、適用期日のみ記入) ※番号は後日セキ-記入

都道府県からの
承認書発信番号

養成課程			指定年月日 (適用期日)	指定番号
指定情報	理容科	昼間課程 通常コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第□□□□号
		修得者コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第▽▽▽▽号
	夜間課程	通常コース	年 月 日	
		修得者コース	年 月 日	
	通信課程	通常コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第〇〇〇〇号
		修得者コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第▽▽▽▽号
美容科	昼間課程	通常コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第□□□□号
		修得者コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第▽▽▽▽号
	夜間課程	通常コース	年 月 日	
		修得者コース	年 月 日	
	通信課程	通常コース	令和元年 4月 1日	△△渋総認第〇〇〇〇号
		修得者コース	年 月 日	

入学定員は×!

※(変更時)「各種変更届」提出

養成課程		適用期日	総定員	入所資格	
総定員・入所資格	理容科	昼間課程	令和元年 4月 1日	80	中卒・中従 <u>高卒</u> ・高従
		夜間課程	年 月 日		中卒・中従・高卒・高従
		通信課程	令和元年 4月 1日	60	<u>中卒</u> <u>中従</u> 高卒・高従
美容科	昼間課程	通常コース	令和元年 4月 1日	160	中卒・中従 <u>高卒</u> ・高従
		夜間課程	年 月 日		中卒・中従・高卒・高従
		通信課程	令和元年 4月 1日	120	<u>中卒</u> <u>中従</u> 高卒・高従

*中従: 中学校を卒業して、理容所・美容師養成施設に入学した者

*高従: 高等学校を卒業して、理容所・美容師養成施設に入学した者

HPには、一番左の○印を優先的に掲載

校印	卒業証書に用いる印影
押印	押印

【様式 4】

在 社 証 書

所 在 地 渋谷区代々木 3-46-18

当該養成施設の設置者
(理事長)

養成施設名 厚労理容美容専門学校

代表者氏名 教育 花子 

今般貴法人への入社についてご承認を得ましたうへは、貴法人の定款及び諸規程並びに申し合わせ事項等を遵守し、義務は誠実に履行し、進んでその業務の進展に協力することを堅くお誓いいたします。

令和 **元** 年 **12** 月 **20** 日

提出日をご記入ください
(【様式 1】入社申込書の提出日と統一)

右普通社員 教育 花子 

公益社団法人 日本理容美容教育センター

理事長 谷 本 穎 昭 様

【様式 5】

設立の趣旨及び運営方針

1. 設立の趣旨

近年、お客様の理美容師に対するニーズは複雑かつ高度になってきています。技術・接客サービスは当然のこととして、併せて高い人間力も求められる時代に入っていると考えられます。

本校では、国家資格の取得はもちろん、実践に基づいた教育内容を取り入れることにより、生徒がお客様から必要とされている技術力・接客サービス・人間力を身に付け、理美容を通じて豊かな人生を過ごせるよう努めてまいります。

上記の考えに基づき、理美容に関する知識並びに技術を教授し、理美容師としての教養・品格・社会的道徳を涵養し、新時代に即応する、美しく輝く理美容師の養成に関する教育を施すことを目的として設立することといたしました。

2. 運営方針

技術・接客・人間力の向上を教育の柱に、生徒が夢の実現をめざし、理美容業の本質である、相手の喜びが自分の喜びとなる「つくす精神」「思いやる心」を育て、常にすぐれた技術や接客、知識の向上を図る理美容師の育成をめざします。

人間力の基礎である、目と目を合わせた会話、正しい言葉遣い、心のこもった挨拶を心がけ、人のあるべき姿を教育し、社会人・職業人としての自覚を促します。

美容を通じて豊かな人生を過ごせるような教育環境を育み、生徒に活力を与え、個人の志を現実化し、地域社会に貢献できる人材育成に努めます。

※できるだけ詳細にご記入をお願いします。

なお、疑問がある場合、指導調査委員会でご説明いただくことがあります。